

令和3年 8月20日

各都道府県小学校長会 会長 様
各都道府県小学校長会事務局長様

全国連合小学校長会
会 長 大字弘一郎

第73回全国連合小学校長会研究協議会石川大会について

新型コロナウイルスの感染状況が全国的に厳しい状況が続いております。貴職におかれましては、夏季休業明けの学校運営等について貴小学校長会をはじめとしてご検討されていることと存じます。

さて、10月14日、15日の両日で開催を予定しておりました、第73回全国連合小学校長会研究協議会石川大会につきましては、現在の新型コロナウイルスの感染状況、主管県である石川県小学校長会、東海・北陸地区連合小学校長会のご意向を受け、本日行いました常任理事会で**誌上発表の形で開催すること**といたしました。

本大会の開催に向けて、3年以上にわたってご準備を進められてきた主管県であります、石川県小学校長会永田会長をはじめとする皆様、当日の研究協議会分科会で発表等のご準備していただいている関係する方々の思いを考えると、感染防止の対策をできるだけ行ない、是非、参集しての開催をと考えました。

しかし、現在の全国的に感染拡大が続く新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、今回の決定をせざるを得ません。ご理解のほどお願い申し上げます。

また、主管県であります石川県小学校長会では、できる限りの感染防止の対策を考えていただき、参集での開催の可能性を探っていただきました。当初の参加者数の半減による開催、参加者が密にならないようにとの分科会運営の工夫、オンラインでの全体会の中継等、様々な準備を進めていただきました。今までのご努力に改めて感謝申し上げます。

昨年年第72回京都大会、そして今回の第73回石川大会と2年間にわたって、本会の重要な会であり、研究協議会が誌上発表となったことは誠に残念なことであります。校長の職務にとって研究を継続していくことは重要なことと考えます。是非、誌上発表となりますが石川大会の成果を、今後の学校経営等で生かしていただき、その成果を来年開催されます島根大会につなげていただきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

令和3年8月20日

各都道府県小学校長会 会長
各都道府県小学校長会事務局長 各位

全連小石川大会
実行委員長 永田 靖人

第73回全国連合小学校長会研究協議会石川大会 の変更等について

石川県小学校長会は、全連小石川大会開催に向け、これまで感染症対策を最重要課題として再提案を繰り返し、準備を進めてきました。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大がおさまらず、現在、13都府県に緊急事態宣言、16道県にまん延防止等重点措置が発出されている状況です。このような中で、研究協議会の参加や大会準備等により、校長が学校を空けることは、学校の信頼にも関わることにもなります。

つきましては、第73回全連小石川大会の開催に関して、石川県小学校長会及び東海北陸地区連合小学校長会では以下のように考えております。皆様には、ご理解とご協力をお願いいたします。

1 第73回全国連合小学校長会研究協議会石川大会開催方法について

- (1) 現在29都道府県に緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が発出されている。全国的に新型コロナウイルスの感染拡大が激増し、現状が改善する様子が見られない。
- (2) 石川県の現在の状況は、ステージIV「感染拡大緊急事態」となっている。また、開催市である金沢市にまん延防止等重点措置が発出されている。
※ 上記2点については、4月28日付け「全連小第73回石川大会ご案内について」という文書を各都道府県校長会事務局に発送し、5月18日全連小第238回理事会において、実行委員長より説明をした。
- (3) 現在の状況の中で大会開催に向けての準備を進めることができない。
- (4) 児童の感染拡大が増加し、緊急の対応が求められる中で、校長が3日間学校を不在にすることは、学校の信頼を失うことになりかねない。

以上4点の理由から、

第73回全連小石川大会は、石川県に参集せず誌上発表大会とする。

2 大会参加費返金等の措置について

- (1) 大会要録は、後日各県事務局を通じて参加予定者に配布する。
- (2) 参加費は、資料代1,000円を差し引いた7,000円を、各県事務局を通じて返金を行う。

3 その他

- (1) 誌上発表大会運営に関わる詳細な事項は、今後各都道府県校長会事務局に連絡する。